

町内会連合会主催

令和3年度 町内会長と行政との懇談会意見交換概要

《とき》 令和3年7月2日（金）

《ところ》 グランドホテル藤花

《開催次第》

1. 開 会
2. 主催者挨拶 名寄市町内会連合会 会長 中 村 雅 光
3. 市長挨拶 名 寄 市 長 加 藤 剛 士 様
4. 令和3年度の市の主な事業等
 - (1) 総務部
 - (2) 総合政策部
 - (3) 市民部
 - (4) 健康福祉部
 - (5) 建設水道部
 - (6) 教育部
 - (7) 名寄市立大学
 - (8) 名寄市立総合病院
 - (9) 消防署
5. 質疑応答・意見交換
6. 閉 会



《参加者》 町内会：49名 行政：23名 計72名

【市長挨拶】

本日は多くの町内会長の皆様にお集まり頂き、感謝申し上げます。また、毎年このような貴重な機会を設けてくださっている町内会連合会の中村会長をはじめ、役員の皆様にもお礼申し上げます。さらに、それぞれ町内会という地域の最前線に立たれて地域町内会のために、あるいは町内会と行政とのパイプ役として協働のまちづくりのためにご奮闘いただいている皆様のご苦勞に心から敬意と感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響が1年以上続いています。こういったご時世の中だからこそ、人と人との繋がりがさらに重要になってくると考えており、皆さまには創意工夫をして活動を継続していただいておりますことに敬意を表します。また、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種にも多大なるご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

今日の懇談会では様々な意見を賜り、これからの名寄市のさらなる発展に繋がるようご祈念申し上げまして挨拶とさせていただきます。

【質疑応答・意見交換】

(1) 避難行動要支援者名簿について【7区】

避難行動要支援者名簿の情報提供が可能となるようになりました。提供してもらうには、こちらから申請や連絡をしないともらうことはできないのでしょうか。

防災訓練を普段実施していない町内会については、町内にどのような人がいるかもわからない。要支援者が何人いるか等提供してもらわないと把握することができない。行政側から町内会へ情報提供していただけないのか。

回答：総務部長

個人情報のため取扱要綱を定めており、避難行動要支援者名簿申請書を提出していただくこととなっております。申請手続きが必要になりますことをご理解願います。

回答：副市長

要支援者の人数等の基礎データがないと避難計画を立てられないということかと思えます。避難行動要支援者名簿の取り扱いについては、内部で議論させていただきます。

(2) 株式会社名寄振興公社について【7区】

スキー場のリフト券販売窓口について、対応している職員の顔が見えない状況にある。また、以前、外国人が券を買いに来た時には自分の要望にあった券がなかったということがあったようです。異なる言語への窓口対応は難しいかと思いますが、せめて顔が見えるように窓口を改善することはできないか。

回答：副市長

現在、会社の中でリフト券の販売窓口について検討しているところです。

昨シーズンは、英会話ができるスタッフは1名でしたがコロナの影響があり、外国人客も少なくなっていました。

販売窓口についてはリニューアルを検討しています。

(3) 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について【旭東区】

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、案内発送件数9,000件、接種希望者7,000人程度で、接種を希望しない人が1,000人程度いる。希望しない人の理由は何か市で把握しているのか。郵送物の内容がわからない人もいると聞いている。接種しない人が多いと思うが市としてはどう考えているか。

回答：健康福祉部長

70%程度の接種となることを見込んでいましたが、実際は80%を超える方が接種しました。6～7割が接種すれば、集団免疫になると聞いています。ワクチンは強制で打つものではないと考えていますので、情報が届かない人がいないよう注意しながら、接種の案内を進めていきます。また、何か情報がありましたら、市までご連絡いただければと思います。

(4) 農業実習生について【旭東区】

中国人実習生が来れなくなった影響から、智恵文の農家が苦勞していると聞いている。どのような状況なのでしょう。

回答：経済部長

例年、中国人実習生50人程度が約20戸の農家で実習していますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で入国できない状況となっています。

このような状況ではありますが、幸いに作物は、大きな面積の減少もなく作付けされています。

対応としては、JA道北なよろで人材派遣事業を斡旋しているほか、アプリを使用したマッチングや市立大学の学生にも有償ボランティアで協力をいただいているところです。

(5) 道路の滑り止め用砂について【栄町区】

春の道路清掃について、冬に幹線道路へ滑り止め用の砂をまくが、今年は砂を多くまいたからか、春にたくさんの砂が出てきた。子どもが自転車に乗った時に、交差点で滑ってハンドルが切れないことがあったと聞いている。交通安全上、春に砂の撤去作業を行うことはできないのか。

回答：建設水道部長

来春の対応とさせていただきます。交差点を先に行ってから道路の作業をするなど、対応を検討いたします。

(6) 豊栄排水機場の水路について【栄町区】

豊栄排水機場の水路について、道管理の河川とは思いますが、虫がすごく湧く。片側は住宅地なので、土砂さらいを要望しています。昨年、道に要望すると聞いたがどうなったか。

回答：建設水道部長

昨年に引き続き、今年度も要望しています。優先順位もあるため対応には時間がかかるかと思いますが、引き続き今後も要望していきたいと考えています。

(7) コロナ禍における町内会活動について【大橋区】

町内会のコミュニティ活動は、基本的に飲食が伴う行事が多いですが、コロナ禍における町内会活動について、市はどのように考えていますか。

回答：総合政策部長

新型コロナウイルス感染症拡大防止の規制等については、北海道の基準でお知らせしています。クラスターの発生を抑えなければならないため、今は4人以下での飲食をお願いしています。

(8) 住宅の漏水について【大橋区】

高度成長期に建てた40年～50年以上経過した住宅は、漏水することが増えてくる。

メーターの見方がわかっていないため、漏水に気付くことができない。市全体として、気を付けてメーターを見る習慣があるとよいのではないか。

回答：上下水道室長

毎月検針の際に漏水の可能性がある住宅には連絡をしています。

漏水している場合には、直していただくよう連絡していますが、少しの水量では数か月経過しないと気づかないことが多いです。メーターを見る習慣をつけていただくことは市としても重要だと考えています。

検針表の見方を毎月入れておりますので、ぜひ確認していただきたいです。また、今後広報でも周知するよう対応してまいります。

(9) 春の道路チェックについて【大橋区】

春の道路チェックに関する広報が来ているが、チェックするのが難しい中で頑張って調査しています。数十件提出しているが、対応の結果を知らせてほしい。

回答：建設水道部長

ご協力いただき感謝いたします。

提出していただいた部分についてのすべてには対応できていない現状にあります。全市的に見て順番に対応しており、事業を進めながら予算の範囲内で対応してまいります。すべての提出に回答できず申し訳ありませんが、引き続きご協力お願いいたします。

(10) 町内会と行政との繋がりについて【1区】

今年度町内会で整備した花壇の花が今日抜かれていた。市に連絡したら、管理係の方がすぐに対応し、整備してくれて大変助かった。行政と町内会の繋がりを感じた。

また、今日の懇談会を通じて振興公社の問題や除雪の問題など、市の問題や課題についてこれからも行政と一緒に考えていくことが大切であると感じた。

回答：副市長

問題意識を共有して、今後も一緒にまちづくりを進めていきたいと思えます。

(11) ヒグマの問題について【中名寄】

最近ヒグマが小学校の裏に出た。ちょうどサクラマスが遡上する時期のため川に来たと思われる。何日も連続して出沒したため、現在も子どもを車で送迎している状況です。

これまでも出沒の際は耕地林務課に連絡して対応いただいているが、今回の件では、罾の設置を検討していただきたい。

回答：経済部長

これまでも、都度速やかに対応させていただいています。今回も対応していると思うが、学校近くの出沒でもあり、あらためて罾設置について検討させていただきます。

【市長まとめのあいさつ】

貴重なご提言をいただきありがとうございます。現場のことについてはさっそく担当部署に伝えて、対応させていただきます。

7区町内会から避難行動要支援者名簿の提供についてお話がありましたが、まず日頃から町内会として防災の意識を持っていただき感謝します。住民登録上だけでは把握しきれない世帯情報を町内会が把握していることもあるかと思えます。町内会における住民同士のつながりは災害時に強い地域をつくる重要な役割であり、防災については市と町内会が連携して進めていくことが大切だと考えていますので、内部でしっかり議論していきます。

新型コロナウイルス感染症に関連するご意見もいただきました。まずワクチン接種については、冒頭のあいさつでも申し上げましたが様々な面で協力していただいていることに重ねて感謝いたします。ワクチン接種に関する情報を市 LINE でも随時配信しています。情報が行き届かないことがないよう慎重に進めていきますので、地域でお困りの方がいましたら遠慮なくご意見いただければと思います。

次にコロナ禍における町内会活動についてです。いままで普通にできていた飲食を伴う活動が実施できないとなると、町内会活動もかなり実施できる事業が限られると思います。そのような中で、町内会連合会の皆様には感染症対策を講じながら本日の懇談会を開催していただき、大変感謝申し上げます。行政としましても、なかなか地域の皆様からのご意見をいただく場が設けられない状態が続いておりましたので、大変有意義な時間であったと思います。

1 区町内会からは、行政の対応についてお褒めの言葉をいただきました。本日このお話がありましたことを、さっそく管理係へ伝えたいと思います。これからもスピーディーな現場確認の体制づくりを進めていきますので、また何かありましたらご連絡ください。

新型コロナウイルス感染症の収束についてまだ見通しの立っていない状況ではありますが、こうした意見交換を行う機会は大変重要だと改めて感じました。

改めて日ごろからそれぞれの町内会でご苦労いただいている皆様方に感謝を申し上げます。

本日は誠にありがとうございました。